都立病院労組 ニュース
Toritsu Hospital Workers' Union

第1期27号
2023.6.6
地方独立行政法人都立病院機構労組
執行委員会発行

組合員の皆さん
交渉へのご意見
大募集！

ボーナス年間実質4.55月で妥結 今年は成績率適用なし
納得できるボーナス制度のために声をあげよう

アンケートはこちらから

今年のボーナスは年間4.55月相当（再任用は2.4月相当）で妥結となりました。6月30日には、法人職員は平等に2.275月（同1.12月）支給されます。昨年までは成績率が適用されていたので妥結した月数でボーナスをもらっている人は1人もいませんでした。昨年の冬のボーナスは、2.275月で妥結しました。しかし中位、下位に評価されると2.275月から減額されてしまい、減額分が上位と評価された職員に上乗せされたのです。しかも上位の職員が何パーセントなのか明らかにされていません。

私たちの仕事が個人で行う、例えばセールスのような仕事なら、そのような成績率が適用されても理解が得られるかもしれません。しかし病院の仕事のほとんどはチームで行います。チームで同じ仕事をしながら上位、中位、下位と大きな差がつけられてしまえば、とうてい納得は得られないでしょう。

法人本部は、「病院現場により即した制度を構築するため、成績上位者への上乗せ方法など、今後、労使で検討していく」と言っています。労組本部は、4月から行っている「成績率アンケート」を現在も継続しています。まだ回答していない方は、ぜひ回答してください。「病院現場に即した」、みんなが納得できるボーナス制度に向けて声をあげていきましょう。

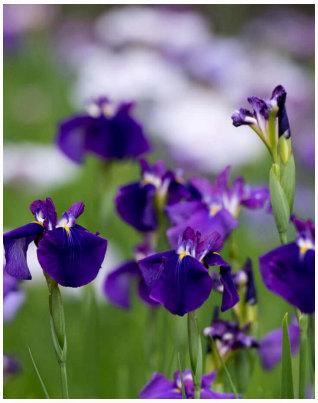
給料UPで希望ある未来を 人員増 年休取得増 夜勤は4回まで 長く働ける労働条件実現を！

#現場から声をあげて 労働条件を改善しよう！

HPに寄せられた意見を紹介します、引き続き皆さんの声を寄せてください

今回は資格手当についてです。「放射線技師関連の手当対象資格が治療、核医学に限定した理由がわかりません。それ以外は手当をつけるに値しないと言われているようで、やる気が著しく低下しています。早急にほかの資格も支給対象に加えるべき。」資格手当は昨年12月に妥結しましたが、今後も労使で協議を継続していくことを確認しています。皆さんの意見を集めて、より良い制度をつくってきましょう。

▲コチラのフォームから意見を入力



発行 地方独立行政法人都立病院機構労組
@toritubyoin_ro
都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック

LINE@
都立病院労組
職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です